

ii. (4) 海外からの留学生とのワークショップと校外研修

今年度長期留学生

平成 31 年 3 月 23 日(土)

※IV. (4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

菊炭と里山を未来につなぐ植樹会

平成 31 年 4 月 13 日 (土)

◇場 所：能勢町荒木谷 ※IV. (4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

ピースマーケット能勢 2019

令和元年 5 月 26 日 (日)

◇場 所：浄るりシアター ※IV. (4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

大阪大学にてプレゼンテーション

令和元年 7 月 16 日(火)

◇場 所：大阪大学 ※IV. (4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

海外実態調査「マレーシア サバ州」

令和元年 8 月 4 日(日)～9 日(金)

※IV. (3)海外実態調査 参照

海外実態調査「ドイツ ブリロン市」

令和元年 9 月 2 日(月)～7 日(土)

※ii. (3)海外実態調査 参照

森の中の講演会

令和元年 9 月 8 日(日)

◇場 所：能勢町荒木谷 ※IV. (4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

MSF イラクミッション報告

令和元年 9 月 16 日 (月)

◇場 所：エスペーロ能勢

能勢にあるフェアトレードショップ&カフェ『エスペーロ能勢』にて、国境なき医師団 (MSF) の看護師である佐藤真史さんによる講演会が行われ、2年GS課題探究重点講座受講生4名と本校元留学生(マレーシアから再訪)が参加した。

佐藤さんは箕面市在住で、2018年12月～2019年5月までの半年間、イラクのモスルという町で国境なき医師団の手術室マネージャーとして活動した。医療活動について、イラクの現在の現状を中心に話された。モスルはIS(イスラム国)から2017年に奪還されたが、まだまだ治安は回復しておらず、難民キャンプの規模も縮小されないままで復興が進んでいないと感じたそうだ。

現地での医療について、また、MSFについての活動についても説明があり、東日本大震災や熊本地震の際には日本でも活動していたことを知った。活動資金の96%を民間の寄付でまかなっており、それが大切なのだと語った。日本の新聞やニュースでは知りえない生の声を聞く事ができた。



能勢分校 文化祭準備・文化祭

令和元年 10 月 5 日 (土)

◇場 所：本校

1年GS課題探究基礎講座④⑤のとおり準備を進め、文化祭当日は体育館のオープニングで生徒と一緒にフィリピン菓子の販売を行うオイスカからのフィリピン研修生やモンゴルの羊毛マスコット作りのお話の紹介・挨拶があった。フィリピン菓子“カモテQ”、羊毛マスコット作り、ともにたくさんの来客があり、にぎわった。



公立鳥取環境大学 英語村入村体験

令和元年 10 月 7 日 (月)

◇場 所：公立鳥取環境大学

※IV. (5) ④英語体験校外活動 参照

海外実態調査「マレーシア サラワク州」 令和 2 年 1 月 17 日(金)～19 日(日)

※ ii. (3)海外実態調査 参照

能勢分校 1 期生マレーシア修学旅行 令和 2 年 1 月 19 日(日)～23 日(木)

1 月 20 日(月)

◇場 所：国立プトラマレーシア大学

2 年生全員が、国立プトレマレーシア大学にて研修を受けた。開講式に工学部の学科長から挨拶があった。その後、取組テーマに沿った説明があり、バイオ合成に関する班と 3 D プリンターに関する班に分かれ、それぞれ見学、講義、実習を受けた。



1 月 21 日(火)

◇場 所：マレーシア姉妹校アスンタ高校

マーチングバンドの演奏による歓迎を受け、中国ゴマの演舞披露があった。その後ホールにて両校の挨拶、姉妹校再提携の署名を行った。それぞれの学校紹介のプレゼンテーションの後、民族舞踊、インド式結婚式パフォーマンスなどの披露を受け、本校からも空手演武、ソーラン節を披露した。また、サラワク州の民族ダンスを全員で踊ったり、マレーシアの民族的な遊びを一緒に行ったりした。その後も昼食や、セントラルマーケットでの買い物や散策などバディとともに過ごし、夜もホテルで交流会を行った。お互いにパフォーマンスを披露し、おおいに盛り上がった文化交流の一日だった。



福島の高校生と「再生可能エネルギー」について交流会

◇場 所：大阪暁光高校

令和 2 年 2 月 1 日 (土)

2 年 GS 課題探究重点講座受講生 2 名が福島・ドイツ高校生交流プロジェクトの活動報告会に参加するため、河内長野市にある大阪暁光高校を訪れた。このイベントの主催者、NPO 法人アースウォーカーズは福島県の高校生をドイツに派遣する「福島を伝え、再生可能エネルギーを学ぶ」というプロジェクトを 5 年前より行っている。環境省よりこの報告会を紹介され、報告会参加、

そして交流が実現した。

ドイツを訪問した福島県の高校生と NPO 法人代表小玉さんによる活動報告では、震災後の福島県の現状や、その後も原発に頼る日本についてドイツの市役所や高校で語るなど、貴重な体験をした高校生の生の声を聞くことができた。同じようにドイツで再生可能エネルギーについて学んできた生徒たちにとっても、共感できる部分が多くあった。原発事故を実際に体験し、それでもなお、エネルギーを原発に頼り続ける日本は環境とエネルギーに関する政策が真逆だと話していた。報告会後には福島県の高校生、大阪暁光高校生と交流を行い、より深く意見交換することができた。同じように再生可能エネルギーの実用の可能性を模索する高校生として、考えさせられる一日となった。



◆今年度受け入れた留学生◆

※IV-(4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

ii. (5)「外国語教育」の取組み

これまで行ってきた英語プレゼンテーション講座と英語科の授業をリンクし、英語で考えをまとめ、文章を作り、発表するというサイクルを継続発展させ、英語運用能力の向上をめざした。また、英語検定試験のような外部試験も積極的に取り入れ、試験前に対策講座や勉強会を開いて生徒の意識を高めた。

これらの学習は、海外から本校を訪問した高校生との交流会、本校の留学生を招いた特別授業やワークショップで実際に実践する場を設け、学習の定着を図るとともに「英語を話す」ことへの心理的障壁を取り除いた。

- ① 英語プレゼンテーション講座、英語ディベート講座
- ② GS 課題探究基礎講座（留学生を招いての英語授業）
- ③ 校外活動（英語村参加、海外高校・大学での英語プレゼンテーション等）

■①英語プレゼンテーション講座、英語ディベート講座

「英語プレゼンテーション講座」

令和元年7月13日（土）

※IV. (5) ①「英語プレゼンテーション講座」 参照

「英語プレゼンテーション講座」

令和元年7月29日(月)

※IV. (5) ①「英語プレゼンテーション講座」 参照

2年GS課題探究特別講座（ドイツ語） 全2回

- ◇ 実施日：令和元年7月20日（土）、8月19日（月）
- ◇ 講師：アニア・スリク氏 甲南大学講師
- ◇ 講座内容：

視察研修に向け、7月20日（土）と8月19日（月）、能勢町共催でドイツ語講座を開催した。講師はドイツのノルトライン＝ヴェストファーレン（NRW）州出身のドイツ人アニア・スリクさん（甲南大学講師）を迎えた。第2回めは視察に参加するGS受講生に加え、能勢町長、能勢町総務課職員も参加した。

ドイツ語の日常会話学習を中心に、ドイツの文化・習慣、ドイツ人の生活・気質など、多彩な内容で、授業前は遠かったドイツを身近に感じるまでになった。



英語ディベート講座

【2年生】

- ◇ 実施期間：令和2年1月30日（木）～令和2年2月28日（金）
- ◇ 実施回数：全8回
- ◇ 授業：コミュニケーション英語Ⅱ探究
- ◇ 目的：論理的思考を育みながら、英語力の向上を図る。
- ◇ 授業内容：

昨年度にベネッセコーポレーションの酒井氏を講師として迎えたディベート研修での経験を活かし、今年度は授業内で英語ディベートに取り組んだ。まずは昨年度の振り返りやBrainstormingから始め、主張と結論の間を考える練習（Reason, Warrant）、反駁（Rebuttal）、リーディング・リスニングを通して得た情報のまとめ（Summary）を中心に取り扱った。その後、豊中本校のグロスタ受講生とスムーズスペースを利用した英語ディベートを行うために、「全高校の英語の授業は英語で行われるべきだ」と「救急車利用は有料化すべきだ」の2つのテーマに関して賛成・反対両者の立場から考え、論理的思考力を高めたが、新型コロナウイルスを原因とした臨時休校を受け、今年度の豊中本校との実践は叶わなかった。しかし、授業での取組みを通して、各々が考える中で英語での伝えにくさを実感しながらも、テーマについてしっかりと情報を得て知識を深めることができた。

■②GS 課題探究基礎講座（留学生を招いての英語授業）

「留学生プレゼンテーション」

令和元年 6 月 3 日（月）

◇ 講 師：オスカーさん（タイ留学生）

◇ 講座内容：

オスカーさんは今年度能勢高校にやってきた長期留学生である。彼の出身地であるタイについて高校生らしい視点で紹介した。

※ 2 年 GS 課題探究基礎講座①

「留学生プレゼンテーション」

1 年：令和元年 10 月 17 日（木）

2 年：令和元年 10 月 21 日（月）

◇ 講 師：ナダさん（タイ留学生）、フセレンさん（モンゴル留学生）

◇ 講座内容：

ナダさん（タイ）、フセレンさん（モンゴル）が、スライドを交え、それぞれの国について話した。ナダさんはタイを代表するお祭り「ロイクラトン」の紹介の中で実際に笛を演奏し、祭りの雰囲気を感じ取ることができた。フセレンさんは 4 人兄弟の末っ子で、お兄さんが日本の大学に通っていたため、自分も同じように日本の大学で科学を勉強したいと話した。11 月の初旬まで本校生徒と共に勉強した。

※ 1 年 GS 課題探究基礎講座⑦、2 年 GS 課題探究基礎講座⑤



■③校外活動（大学主催英語村参加、海外高校・大学での英語プレゼンテーション等）

「マレーシア サバ州 海外実態調査」

令和元年 8 月 4 日（日）～ 9 日（金）

※IV.（3）海外実態調査 参照

「ドイツ ブリロン市 海外実態調査」

令和元年 9 月 2 日（月）～ 7 日（土）

※ ii.（3）海外実態調査 参照

「公立鳥取環境大学 英語村訪問」

令和元年 10 月 7 日（月）

※IV.（5）④英語体験校外活動 参照

「マレーシア サラワク州 海外実態調査と修学旅行」

令和 2 年 1 月 17 日（金）～ 23 日（木）

20 日（月）：国立プトラマレーシア大学ワークショップ

21 日（火）：姉妹校アスタ高校と終日交流会

※ ii.（3）海外実態調査 参照

ii.（4）海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

iii. 課題研究の成果と発表・普及

一年間の課題研究の成果を各講座生、各学年がそれぞれ成果を発表、普及した。

(1) GS 課題探究重点講座受講生徒：課題研究成果発表・普及

2年GS課題探究重点講座受講生が以下のさまざまな場面で発表、普及を行った。

近くは能勢町、広くは国内外から反響があり、高い評価を受けた。その助言、評価を課題研究内に活かすことができた

- ・能勢町及び近隣地域（豊能町）：ピースマーケット、能勢小中学校、能勢小中高PTA交流会
能勢の高校を応援する会(総会)、森の中の講演会
- ・大阪府下及び近隣府県：第21回近畿地区高等学校総合学科教育研究大会（大阪大会）
大阪府立豊中高等学校、千里コラボ大学校、大阪暁光高等学校
- ・大学：大阪大学、公立鳥取環境大学
- ・他県高校：島根県立隠岐島前高校、宮崎県立飯野高等学校
- ・国外：マレーシア：アスンタ高校（姉妹校）、国立プトラマレーシア大学
ドイツ：ギムナジウム ペトロナム（高校）

ピースマーケット能勢 2019	令和元年 5月 26日(日)
※IV.(4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照	
大阪大学にてプレゼンテーション	令和元年 7月 16日(火)
※IV.(4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照	
海外実態調査「マレーシア サバ州」	令和元年 8月 4日(日)～9日(金)
※IV.(3)海外実態調査 参照	
海外実態調査「ドイツ ブリロン市」	令和元年 9月 2日(月)～7日(土)
※ii.(3)海外実態調査 参照	
森の中の講演会	令和元年 9月 8日(日)
※IV.(4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照	
能勢高校・能勢分校 文化祭	令和元年 10月 5日(土)
※V.(1)SG 重点分野講座受講生：課題研究成果発表・普及 参照 ※iv.(4)海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照	
公立鳥取環境大学 英語村入村体験	令和元年 10月 7日(月)
※IV.(4)海外からの留学生とのワークショップと交流と校外研修 参照	
『能勢の高校を応援する会“町ぐるみ応援団”』 総会	令和元年 10月 26日(土)
※V.(1)SG 重点分野講座受講生：課題研究成果発表・普及 参照	
能勢高校 SGH 中間発表会	令和元年 11月 1日(金)
※V.(1)SG 重点分野講座受講生：課題研究成果発表・普及 参照	
第21回近畿地区高等学校総合学科教育研究大会(大阪大会)	令和元年 11月 22日(金)

◇ 場 所：大阪市立咲くやこの花高等学校

2年GS課題探究重点講座受講生2名が参加した。9月に能勢町連携でドイツ・シュタットベルケ視察に行ったメンバーで、ポスターセッションを行った。また、SGH モンゴル、マレーシアの海外調査時の写真も合わせて展示した。大阪の総合学科で唯一のSGH校である本校のグローバルな展示とポスターセッションが会場内でひときわ目を引いていた。ポスターセッションを聞いていた来賓の方からはプレゼンテーションが素晴らしかったとの感想をもらった。高校生や一般の方からも質問が飛び交い、多くの方々に随分興味を示してもらい、有意義な報告の機会となった。



グローバル能勢 2 学期実践報告教職員交流会

令和元年 12 月 24 日(火)

◇ 場 所：ささゆり学園（能勢小学校）



能勢小学校において、ドイツ視察を行った2年GS課題探究重点講座受講生4名が、小学校・高校の先生や町教育委員会、行政の職員との交流会に参加した。この交流会では、小学校でのグローバルな活動について高校教職員と町職員が学び、能勢町・能勢高校の取組みについて小学校教職員が学ぶという相互的な意味合いがある。能勢町職員のドイツ視察報告に続き、能勢分校生徒がドイツの再生可能エネルギー利用についてのプレゼンテーションを行った。

千里コラボ大学校講座

令和 2 年 1 月 11 日(土)

◇ 場 所：千里文化センター「コラボ」

2年GS課題探究重点講座受講生2名が講師として招かれた。この講座は様々な分野の講師を迎え講演を行っているものであり、千里の市民実行委員会が9月に放送された関西テレビニュース番組「報道ランナー」で本校生徒の活動を見て、ぜひ講座でプレゼンテーションをしてほしいとの依頼だった。



千里文化センター市民実行委員会主催

千里コラボ大学校 講座

能勢版シュタットベルケを考える
～高校生が取り組む再生可能エネルギーによる地域活性化～

大阪府立能勢高等学校は2015年度、文部科学省より「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」に指定され、グローバル(グローバライゼーション)な視点から課題研究を行っています。課題研究の成果としてモンゴルとマレーシアの社会問題や環境問題に焦点を当て、このままでは地球温暖化が加速し、2018年度に本校は大阪府立能勢高等学校能勢分校に改編され、引き続きSGHの発展事業として活動が期待されています。

今回は、環境先進国ドイツの「シュタットベルケ」についての課題研究を発表し、2019年9月に能勢町と本校が連携してドイツ・フロンロイで視察調査を行い、その成果をまとめたものを発表しました。

令和2年 1月11日(土) (2020年)
14:00～16:15
受講無料◆要申込
※12月14日(土)の千里大学初年度後援者発表会と同時開催です。

【出演】大阪府立能勢高等学校能勢分校の皆さん
●定員70人 ●申込先着順 ●保障あり ●申込受付期間：2020年12月15日(火)～12月21日(月)

千里文化センター「コラボ」
3階 第1講座室
TEL 06-6831-4133

当日は多くの参加者があり、再び関西テレビの取材が入る中、『能勢版シュタットベルケを考える～高校生が取り組む再生可能エネルギーによる地域活性化』というテーマで話をした。講演時間は90分あった。まず、平成28年に放送されたNHK番組「おはよう関西」での“過疎の町にスーパー高校 注目のわけは”を放映。続いて、生徒による能勢町紹介のプレゼンテーション、能勢高校と能勢分校、スーパーグローバルハイスクールについての紹介を行い、9月に放映された関西テレビ「報道ランナー」“能勢町の高校生が挑戦へ 森林を再生可能エネルギーに”を放映した。その後、ドイツでのシュタットベルケ視察についてのプレゼンテーションを行い、生徒の感想で締めくくった。生徒の発表のあと主催者側の司会進行で質疑応答が行われ、参加者から質問、意見、賛同の声があり、今後の活動に向けてたくさんの応援メッセージを受け取った。

同じ大阪府にあるとはいえ、能勢町についてあまり知らない方々がいるということを前提にして話を展開し、なぜドイツヘシュタットベルケの視察に行ったのかの理由と今後の取組みの方向性が明確になり良かった。生徒のプレゼンテーションではアドリブも飛び出し会場の笑いを誘った。能勢分校生による能勢町活性化の取組みを、一般の方々に知らせることができた。この講演の様子は、講演終了の約1時間後に関西テレビ「FNN Live News it!」で放送された。

マレーシア 修学旅行にてプレゼンテーション

令和2年1月19日(日)～23日(木)

◇ 場 所：アスンタ高校（姉妹校）

1月21日：姉妹校アスンタ高校との交流セレモニーで、2年GS課題探究重点講座受講生がプレゼンテーションを英語で行った。アスンタ高校の先生、生徒たちは、興味深く内容を聞いており、発表の手応えを感じた。

※ii. (4) 海外からの留学生とのワークショップと校外研修 参照

豊中高校 SGH 発表会

令和2年2月5日(水)

◇ 場 所：豊中高校

豊高プレゼン（課題研究成果発表会）のポスター発表で、能勢分校の2年GS課題探究重点講座受講生12名がグループ別課題研究を発表した。受講生たちは3つのグループに分かれ課題研究を進めており、4分間のプレゼンテーションと4分間の質問を3回行った。最初は緊張した様子だったが、3回目には落ち着いて堂々と発表し、見学者からの質問にも丁寧に答えていた。



令和元年度能勢高校SGH研究発表会

令和2年2月15日(土)

◇ 場 所：淨るりシアター

※V. (2) 令和元年度 能勢高校SGH研究発表会 参照
※成果物は巻末参照

ささゆり学園 能勢小学校5年生「環境授業」

令和2年2月18日(火)

◇ 場 所：ささゆり学園（能勢小学校5年生教室）

ドイツ視察を行った2年GS課題探究重点講座受講生4名が能勢小学校を訪れ、5年生の授業に参加した。小学生は「わたしたちの生活と環境」をテーマに勉強しており、その中で地域の森林資源をどう活かしていくかを学んでいた。ドイツの森林で調査し、能勢の森林活用について研究している生徒の話が大いに役立った。能勢町の将来について、小学生と高校生が共に考え語り合う貴重な時間となった。



令和
元年度

大阪府立 能勢高等学校 SGH
大阪府立 豊中高等学校 能勢分校 GS

SGH SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL
GS Glocal Study from NOSE

研究発表会

SGHの学びから描く未来像



本校は、平成 27 年度より文部科学省からスーパーグローバルハイスクール (SGH) に指定され 5 年目 (最終年) を迎えました。本年度は「経済発展と自然破壊～マレーシア オイルパームプランテーションと森林破壊～」(SGH) と「能勢版シュタットベルケを考える～再生可能エネルギーと地方創生～」(SGH 後継事業・能勢町連携事業) をテーマに、SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の視点から持続可能な未来に想いを託し、課題研究を進めています。昨年 8 月にはマレーシア サバ州 (ボルネオ島) コタキナバルを訪れ実態調査を行いました。また、SGH 後継事業として能勢町との連携で課題研究を進めているドイツのシュタットベルケの視察のために、ドイツ ブリロン市を訪問しました。さらに今年 1 月には、マレーシア サラワク州 (ボルネオ島) クチンで調査を行いました。これらの活動の中で行った課題研究を、「能勢町活性化への提案」のかたちで発表します。

- ① 3年 SGH 全国高校生フォーラム課題研究発表 (英語発表)
『Economic Development and Environmental Destruction
～ Oil Palm Plantation and Deforestation ～』
- ② 豊中高等学校 能勢分校 2年 GS 課題探究重点講座 海外調査報告 (SGH 後継事業)
『マレーシア サラワク州 海外調査報告』
- ③ 豊中高等学校 能勢分校 2年 GS 課題探究重点講座 (SGH 後継事業・能勢町連携事業)
『能勢版シュタットベルケを考える～再生可能エネルギーと地方創生～』
『間伐材の可能性』
『高校生の主張～ドイツから学ぶ未来の能勢～』
『経済発展と自然破壊～マレーシア オイルパームプランテーションと森林破壊～』
『パームオイル需要の急増について』
- ④ 3年 SG 重点分野講座 課題研究発表
『経済発展と自然破壊～マレーシア オイルパームプランテーションと森林破壊～』
『熱帯雨林とオイルパームプランテーション～持続可能な生産とは～』
『マレーシアのパームオイル産業と環境保全～日本での地方創生の観点から考察する～』



プログラム

- (1) あいさつ
- (2) 今年度 SGH 取組み説明
- (3) 3年 SGH 全国高校生フォーラム課題研究発表 (英語発表)
- (4) 豊中高校能勢分校 2年 GS 課題探究重点講座 海外調査報告 (SGH 後継事業)
- (5) 豊中高校能勢分校 2年 GS 課題探究重点講座 課題研究発表 (SGH 後継事業)
- (6) 3年 SG 重点分野講座 課題研究発表
質疑応答
- (7) 運営指導委員等による講評

令和 2 年 2 月 15 日 (土)

10:00 ~ 13:00 (受付 9:30 ~)

会場 浄るりシアター小ホール

大阪府豊能郡能勢町宿野 30 Tel. 072-734-3241
能勢電鉄山下駅から阪急バスで能勢町役場前下車すぐ

お問合せ：大阪府立能勢高等学校・豊中高等学校能勢分校 [TEL] (072) 737-0666 (教頭 内田)

iv.平成 31 年度 豊中高等学校能勢分校教育課程表

学校整理番号	3020B
--------	-------

平成 31 年度 大阪府立豊中高等学校能勢分校
 全日制の課程 総合学科 教育課程実施計画

1 総表 (教科・科目等履修単位数)

教科	科目	年次	平成31年度				備考
			2				
			①年次	Ⅱ年次	Ⅲ年次	計	
学校 必修 科目	国語	国語総合	*5 *4			8・9・10	「NS国語」を含む *のうち1科目選択
		現代文B (学)現代文読解		○2 ○3 △2	△2		○のうち1科目選択 △のうち1科目選択
		地理歴史	世界史A		*2		
	世界史B			*3		○のうち1科目選択	
	日本史A				○2	日本史Bは2・3年継続履修	
	公民	現代社会	2			2	
		数学	数学活用		△2		5・6・7・8
	数学Ⅰ		*3 *4				
	数学Ⅱ			△2 △4			
	理科	科学と人間生活		2○		4・6・8	○1科目、または ※から2科目選択 ただし※は同じ科目を2年 連続して履修できない
		物理基礎		2※	2※		
		化学基礎	2				
		生物基礎		2※	2※		
	保健体育	体育	2	3	2	9	
		保健	1	1			
	芸術	音楽Ⅰ	○2			2	○印から1科目選択
		美術Ⅰ	○2				
		書道Ⅰ	○2				
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	*4 *5			6・7・8・9	「NS英語」を含む *のうち1科目選択 ○のうち1科目選択
		コミュニケーション英語Ⅱ		○2 ○4			
家庭	家庭基礎	2			2		
情報	社会と情報	2			2		
農業	農業と環境	2			2		
小計			27・28	14・16・18・ 20・22	6・8・9・11	47～61	
原則履修科目	学 総合	(学)産業社会と人間	2			2	
		(学)課題探究GS			2	2	
小計			2	0	2	4	
学校必修科目合計			29・30	14・16・18・ 20・22	8・10・11・ 13	51～65	
総合学科選択科目合計			0～1	8～16	15～22	23～39	
教科・科目の計			29～31	27～30	28・30	84～91	
総合的な探究の時間			0	2	1	3	
特別活動			1	1	1	3	
総計			30～32	30～33	30・32	90～97	

2 系列別表(31年度入学生)										大阪府立豊中高等学校 能勢分校			
系列	総合学科選択科目												
	総合選択教科								自由選択科目				
	基礎科目				基礎以外の科目								
	教科	科目	単位数	備考	教科	科目	単位数	備考	教科	科目	単位数	備考	
探求	国語	古典B	4	2・3年分割履修	国語	(学) 現代文演習E	1	2・3年	国語	(学) 実践国語A	1	2年	
		(学) 現代文演習F	2	3年		(学) 古典演習	2	3年		(学) 実践国語B	1	2年	
		(学) 古典講読	1	2年	地歴	(学) トピック世界史	1	2・3年		(学) 実践国語C	1	3年	
	数学	数学A	2	1・2年分割履修	公民	政治・経済	2	3年		(学) 実践国語D	1	3年	
		数学B	2	2年		数学	数学Ⅲ	6		3年	(学) 現代文演習A	1	2年
	理科	物理	5	2・3年分割履修	数学	(学) センター数学	2	3年		(学) 現代文演習B	1	2年	
		化学	4	2・3年分割履修		(学) 理系数学演習	2	3年		(学) 現代文演習C	1	3年	
		生物	5	2・3年分割履修		(学) 総合英語演習	1	2・3年		(学) 現代文演習D	1	3年	
	外国語	(学) 化学実験基礎	1	2・3年	外国語	(学) 長文読解演習	2	3年		(学) 文章力・発表力養成基礎講座	1	3年	
		コミュニケーション英語Ⅲ	4	3年		(学) 英語構文演習	2	3年		(学) 文章力・発表力養成講座	1	3年	
										公民	(学) 一般社会A	1	3年
											(学) 一般社会B	1	3年
										数学	(学) 看護数学演習	2	3年
											(学) 実用数学	1	3年
								(学) 教養数学	1		3年		
		履修単位数計	31			履修単位数計	21						
地域産業	地歴	(学) 映像から学ぶ歴史	1	2年	地歴	(学) 地域と歴史・文化	1	3年	理科	(学) 化学入門	2	3年	
	理科	(学) 基礎科学	1	2年	理科	(学) 地域と環境・科学	1	3年		(学) 教養の科学A	1	3年	
	保健体育	(学) 生涯発達論B	1	2年	保健体育	(学) からだのしくみと健康	2	3年		(学) 教養の科学B	1	3年	
	外国語	(学) 生活英語	2	3年	芸術	(学) 保育・福祉のための芸術入門	2	3年	保健体育	(学) ライフスポーツA	1	2・3年	
	家庭	子どもの発達と保育	2	2年	家庭	子ども文化	2	3年		(学) ライフスポーツB	1	2・3年	
		(学) 生涯発達論A	1	2年	情報	(学) Webデザイン	1	3年		(学) スポーツの科学A	1	3年	
	情報	(学) 情報デザイン概論	1	2年		(学) 情報デザイン概論	1	3年		(学) スポーツの科学B	1	3年	
	農業	果樹	4	2年	農業	果樹	2	3年	芸術	音楽Ⅱ	2	2・3年	
		生物活用	1	2年		総合実習	5	2・3年		美術Ⅱ	2	2・3年	
		(学) 暮らしと動物	2	2年		(学) 暮らしと動物	2	3年		書道Ⅱ	2	2・3年	
		(学) 農産加工と商品開発	1	2年		(学) 農産加工と商品開発	2	3年		(学) 器楽演奏A	1	2・3年	
	福祉	社会福祉基礎	2	2年	(学) 食用作物	2	3年	(学) 器楽演奏B		1	2・3年		
	学	(学) 地域と生活	2	2年	福祉	(学) 福祉総合実習	2	3年		(学) 工芸入門A	1	2・3年	
	郷土と生活	(学) 観光	1	2年	学	(学) 地域の学習の時間	1	3年		(学) 工芸入門B	1	2・3年	
				郷土と生活	(学) 観光	1	3年	(学) 実用の書A		1	2・3年		
								(学) 実用の書B		1	2・3年		
								外国語		(学) 音読英語A	1	2年	
										(学) 音読英語B	1	2年	
										(学) 異文化コミュニケーションA	1	3年	
										(学) 異文化コミュニケーションB	1	3年	
										(学) グローバルイングリッシュA	1	3年	
									(学) グローバルイングリッシュB	1	3年		
		履修単位数計	22			履修単位数計	27						
								家庭	(学) クリエイティブライフA	1	3年		
									(学) クリエイティブライフB	1	3年		
								情報	(学) プログラミングA	1	2・3年		
									(学) プログラミングB	1	2・3年		
									(学) マルチメディア表現A	1	2・3年		
									(学) マルチメディア表現B	1	2・3年		
									(学) ビジネス文書演習A	1	2・3年		
									(学) ビジネス文書演習B	1	2・3年		
								(学) 総合情報	1	3年			
								農業	(学) キャリアアップ	1	2年		
									(学) 技術検定	1～4	2・3年		
								学	(学) プレ課題探究GS	1	2年		
								総合	(学) 技能検定	1～9	1～3年		
									履修単位数計	66			

平成 31 年度 大阪府立豊中高等学校能勢分校
 全日制の課程 総合学科 教育課程実施計画

1 総表 (教科・科目等履修単位数)

教科	科目	年次	平成30年度				備考	
			2					
			I年次	Ⅱ年次	Ⅲ年次	計		
学校 必修 科目	国語	国語総合	*5 *4			8・9・10	「NS国語」を含む *のうち1科目選択	
		現代文B		○2 ○3	△2		○のうち1科目選択	
		(学)現代文読解			△2		△のうち1科目選択	
	地理歴史	世界史A		*2		4・5・7・8	*のうち1科目選択	
		世界史B		*3			○のうち1科目選択	
		日本史A			○2		日本史Bは2・3年継続履修	
		日本史B		○2	○3			
	公民	現代社会	2			2		
	数学	数学活用		△2		5・6・7・8		
		数学Ⅰ	*3 *4				「NS数学」を含む *のうち1科目選択	
		数学Ⅱ		△2 △4			△のうち1科目選択	
	理科	科学と人間生活		2○		4・6・8	○1科目、または ※から2科目選択 ただし※は同じ科目を2年 連続して履修できない	
		物理基礎			2※			2※
		化学基礎	2					
		生物基礎			2※			2※
	保健体育	体育	2	3	2	9		
		保健	1	1				
	芸術	音楽Ⅰ	○2			2	○印から1科目選択	
		美術Ⅰ	○2					
書道Ⅰ		○2						
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	*4 *5			6・7・8・9	「NS英語」を含む *のうち1科目選択		
	コミュニケーション英語Ⅱ		○2 ○4			○のうち1科目選択		
家庭	家庭基礎	2			2			
情報	社会と情報	2			2			
農業	農業と環境	2			2			
小計			27・28	14・16・18・ 20・22	6・8・9・11	47～61		
原則履修科目	学 総合	(学)産業社会と人間	2			2		
		(学)課題探究GS				2		
小計			2	0	2	4		
学校必修科目合計			29・30	14・16・18・ 20・22	8・10・11・ 13	51～65		
総合学科選択科目合計			0～1	8～16	15～22	23～39		
教科・科目の計			29～31	27～30	28・30	84～91		
総合的な学習の時間			0	2	1	3		
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3		
総計			30～32	30～33	30・32	90～97		

